

環境・社会報告書 2008



環境・社会報告書 2008 目次

ごあいさつ	2
事業概要	3
会社概要	5
企業理念、企業行動基準	6
コンプライアンス、内部統制	7
トピックス	8

環境

環境への取り組み	9
環境負荷フローチャート	10
環境マネジメント	11
地球温暖化防止の取り組み	13
環境配慮商品の開発	15
環境会計	17
環境負荷低減への取り組み	18
化学物質の管理	20

社会

従業員とともに	22
株主・投資家の皆様とともに	23
社会とともに	24
お客様とともに	25
労働安全衛生の取り組み	26
地域社会とともに	27
保安防災の取り組み	29

データ集

ISO認証取得状況	30
PRTR	30
サイトレポート	31
拠点地図	33

環境社会報告書の記載範囲

- 対象期間 2007年4月1日～2008年3月31日
※ただし活動については、一部2008年度を含みます。
- 対象範囲 環境マネジメントについてはハリマ化成国内単体(本社、研究所、7工場、営業所)およびハリマエムアイディについて記載しています。
環境パフォーマンスデータは、ハリマ化成国内単体、ハリマエムアイディおよび国内関係会社*1 2会社について記載しています。
- 記載項目 環境省の「環境報告書ガイドライン(2007年度版)」、および「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律(環境配慮促進法)」(2005年4月1日施行)を参考にしました。

* 1 国内関係会社

会社名	事業内容
株式会社セブンリバー	業務用洗剤等の製造販売
ハリマ化成商事株式会社	倉庫業務、不動産賃貸業

編集方針

2003年度に環境報告書を発行して以来、環境に関する取り組みを中心に報告してきましたが、2006年度より環境・社会報告書として社会性に関する報告を含めました。今回の報告書から文字を大きくし、読みやすくしました。また、2007年度の特記事項をトピックスとしてまとめました。



代表取締役社長

長谷川 吉弘

ものづくりの原点に立ち帰り 低炭素社会に貢献できる企業へ躍進する

経済のグローバル化の進展や市場経済の拡大、環境問題の深刻化など、この60年で企業を取り巻く状況は大きく変わりました。当社は創業以来、再生可能な植物資源「松」を素材として自然環境に負荷をかけない環境にやさしいものづくりを一貫して実践してまいりました。

地球温暖化による大規模な気候変動の問題は、現実問題として影響を現し始めています。洞爺湖サミットで地球環境の危機を克服するため主要国がCO₂排出量削減を世界共通の目標として取り組むことでまとまった意義は深いと考えられます。当社は創業以来、生産活動で必要となるエネルギー源について、化石燃料の代替としてCO₂排出がゼロとみなされるバイオマス(トール油の副産品)を燃料として用い温暖化防止に寄与してきました。さらにCO₂排出量削減を推進するため加古川製造所内にバイオマスを燃料とした発電設備を稼働させています。この設備により、加古川製造所内の消費電力を自家発電で賄い、さらに余剰電力を売電することで、CO₂排出量の削減に大きく貢献しています。今後とも地球温暖化防止に寄与するべく全力をあげて取り組んでまいります。

当社の環境にやさしいものづくりは、他社に先駆けて1998年に世界で初めて、鉛を使わないはんだ(鉛フリーはんだ)を開発し、鉛フリーソルダーペースト(MICROSOLDER®)がMDプレイヤーに採用され、それ以来数々の電子機器に採用されています。当社の鉛フリーはんだは、2006年7月に定められたEUのRoHS指令(有害物質規制)に準拠しています。

当社における現在の事業展開は、国内では、成長が期待される電子材料事業において、生産能力増強や製造設備の新設など、事業の拡大が期待できる分野に積極的な投資を行っています。一方、海外事業は概ね順調に推移しており、とりわけ、昨年創立10周年を迎えた中国の製紙用薬品子会社、杭州杭化播磨造紙化学品有限公司では拡大している中国国内の需要に応えるべく生産体制を整えています。

創立60周年を機に、今一度、「ものづくり」に携わるメーカーとしての原点に立ち帰り、環境負荷の低い生産システムを構築し、環境に配慮した製品を社会に送り出すことによって低炭素社会に貢献できる企業をめざします。

今後とも何卒ご支援の程お願い申し上げます。

事業概要

私たちの暮らしの中にハリマ化成の製品、技術が

ハリマ化成の製品は、暮らしに欠かすことの出来ないさまざまな製品の素材として使われています。



1 塗料用樹脂

カラフルな色で人々の目を楽しませる塗料。仕上がりの美しさはもちろん、環境にやさしい脱有機溶剤化を実現した高品質な塗料用樹脂をお届けしています。



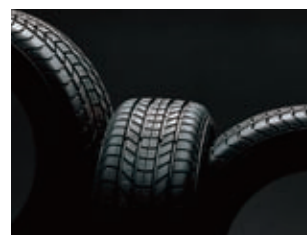
2 アルミニウム ろう付け材料

自動車に使用されている熱交換器はアルミニウムろう付けが必要です。ハリマ化成はブリコート法で新しいろう付け材料を開発しました。これにより熱交換器は軽量化され燃費が向上し、CO₂の削減にも貢献しています。



3 合成ゴム用乳化剤

自動車タイヤなどのSBRという合成ゴムの製造工程に欠かせない乳化剤。日本の自動車のタイヤの半数、2本に1本にはハリマ化成の製品が活かされています。



4 電子材料

電子材料の分野では“クリーン&ファイン”をコンセプトに省資源、省エネルギー、自然環境との調和をめざした製品を開発しています。



使われています。



5 製紙用薬品

インキのにじみを防ぐサイズ剤、紙の強度を向上させる紙力増強剤、印刷適性を高めるコーティング剤など、幅広い種類の製紙用薬品を製造しています。



7 印刷インキ用樹脂

環境にやさしく、印刷を美しく仕上げ、速乾性により印刷スピードをアップさせる印刷インキ用樹脂の製造で高度情報化社会に貢献しています。



6 接着用樹脂

接着剤の粘着力をアップする粘着付与剤。環境にやさしく、ポリエチレンなどのプラスチックにも抜群の粘着性を発揮するロジン系粘着付与剤を提供しています。



【注釈】

プリコート法: 熱交換器を組み立てる際、あらかじめ接合部材にろう付け材料を塗布し、続いて加熱処理を施すことで接合する工法のこと。

SBR: スチレン・ブタジエンゴム (Styrene-Butadiene Rubber) は代表的な合成ゴムであり、耐熱性、耐摩耗性、耐老化性、機械強度などに優れているため、自動車用タイヤ材としてよく使用されています。

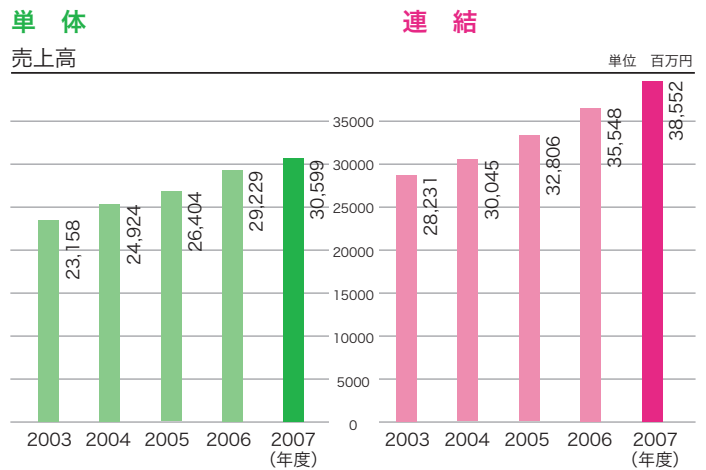
会社概要

社名	ハリマ化成株式会社
設立	1947年11月18日
資本金	100億1,295万円 (2008年3月31日現在)
本店	兵庫県加古川市野口町水足671-4
大阪本社	大阪市中央区今橋4丁目4番7号
東京本社	東京都中央区日本橋3丁目8番4号
従業員数	416名(単体)、814名(連結) (2008年3月31日現在)
事業内容	樹脂化成品、製紙用薬品 電子材料などの製造および販売
研究所	中央研究所、筑波研究所
工場	加古川製造所、東京工場、富士工場 茨城工場、北海道工場、仙台工場 四国工場
営業所	東京営業所、大阪営業所 名古屋営業所、富士営業所 北海道営業所、仙台営業所 四国営業所、九州営業所

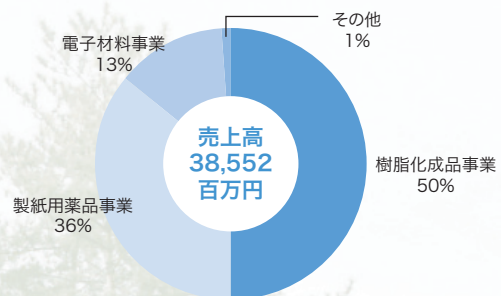
※4月にホームページをリニューアルいたしました。

<http://www.harima.co.jp/>

■ 財務ハイライト



2007年度事業別売上高(連結)の状況



企業理念、企業行動基準

■ 企業理念

わたしたちは、自然の恵みをくらしに活かす企業です。

わたしたちは、潤いのある豊かな社会の創造を使命に
人と技術を大切にするグローバルカンパニーを目指します。

わたしたちは、理解し、協力し、心から信頼し合うこと
そして知的で感性豊かなチャレンジャーであることを行動の基本とします。

わたしたちの心は、YES. ナンバー1

■ 企業行動基準

この企業行動基準は、ハリマ化成がその企業理念のもとで事業活動を行っていく上で、会社および役員、社員が遵守する行動の基準を定めるものである。

ハリマ化成およびその役員、社員は、以下に定める基準の精神を理解し、これを遵守する。役員は、この基準遵守の実現が自らの重要な役割であることを認識し、率先垂範の上、関係者への周知徹底と社内体制の整備を図る。また、役員は、この基準に違反する事態が発生したときには、自らの責任で問題解決にあたり、原因究明、改善を図り、再発を防止する。

1. わたしたちは、「自然の恵みをくらしに活かす」を基本とし、人と技術を大切にする研究開発を通じて、豊かな社会の創造に寄与することを目指します。
2. わたしたちは、社会にとって有益で優れた商品を生産、提供することにより社会に貢献すると共に、事業活動のすべての面で商品の安全性に配慮し、行動します。
3. わたしたちは、その調達活動および販売活動において、全ての取引先に誠意をもって接すると共に、公正かつ適正な取引条件を設定しそれを遵守します。健全な取引慣行を逸脱する行為、社会通念にもとる行為は行いません。
4. わたしたちは、営業秘密を含む知的財産の重要性を認識し、他者の権利を尊重すると共に、自らの権利を守り、防衛します。
5. わたしたちは、事業活動に必要な資源やエネルギーはもちろんのこと、さまざまな点でこの地球から恩恵を受けており、この地球環境をよりよい状態に保つための自主的、積極的な活動を行います。
6. わたしたちは、株主をはじめ広く社会とのコミュニケーションを行い、社会にとって有用な情報を積極的かつ公平に開示し、透明性の高い開かれた企業として信頼を得るよう努力します。
7. わたしたちは、事業を通じての社会貢献はもとより、社会を構成する良き企業市民として社会貢献活動や文化、教育活動とその支援を積極的に行います。
8. わたしたちは、その事業活動にあたって法令、その他の社会的規範を遵守し、公明かつ公正に行動します。また、政治、行政との健全かつ正常な関係を保つと共に、社会の秩序や企業の健全な活動に悪影響を与える個人、団体に関わるなど、社会良識に反する行為は行いません。
9. わたしたちは、海外進出に際し、国際ルールや法令の遵守はもとより、習慣および文化を尊重し、進出先の国家、地域の発展に積極的に貢献します。
10. わたしたちは、社員一人ひとりの人格と個性を尊重し、ゆとりと豊かさを実現できる環境整備に努めます。また、安全で働きやすい職場環境確保に努めます。

コンプライアンス、内部統制

■ コンプライアンス(法令遵守)

当社では、企業理念を実現して、企業としての存在価値を社会からより評価されるために、法令を遵守することはもちろんのこと、社会の信頼に応える高い倫理観をもって企業活動に取り組んでいます。

●内部統制システム及びリスク管理体制の整備の状況

2003年5月に「企業行動基準」を制定して、役員・社員が遵守すべき行動の基準を定めています。「企業行動基準」の遵守、コンプライアンスの徹底は、取締役を中心に構成する企業倫理委員会で検討・推進され、当社を取り巻くリスクについては、リスクマネジメント委員会で、定期的に検討・検証されると同時に、2006年9月に設置した内部統制室がコンプライアンスならびに「企業行動基準」の遵守状況を監視し、また、各部門のリスクを日常的に監視、統括できる体制を整備しております。

社員には、基本動作の徹底、リスク管理の勉強会など、教育、啓蒙活動を日常的に実施しています。監査室では、各部門、各拠点におけるコンプライアンス及びリスク管理の状況を重要な監査項目として業務監査を実施しながら、関係部門と連携して、コンプライアンスの徹底ならびにリスクの回避・予防・管理を行っています。重要な法務問題に関しては、顧問弁護士に適宜相談して対応しております。

●内部監査、監査役監査及び会計監査の相互連携

内部監査につきましては監査室が、会計監査、業務監査および内部統制監査を実施しております。監査室と監査役との連携を図るため、内部監査結果は監査役会に報告され、コンプライアンスの徹底や業務の改善に反映されており、経営上重要な役割を果たしております。

監査役監査につきましては、現在3名の監査役の内、2名を社外監査役として、より公正な監査が実施できる体制にしております。また、不測の事態に備えるために、補欠監査役2名を選任し、万全の

体制を整えております。

公認会計士監査につきましては、会社法及び金融商品取引法の規定に基づき、連結計算書類及び計算書類、連結財務諸表及び財務諸表について、監査法人トーマツによる監査を受けており、会計制度の変更などにも速やかに対応できる環境にあります。また、監査法人と監査役会は、定期的に情報共有の場を設けており、監査方針や問題点について情報交換を行い相互の連携に努めております。

●コンプライアンス外部通報・相談窓口の設置

当社では、企業倫理の向上のため、2003年5月の企業行動基準の公布を初め、企業行動基準ハンドブックの配布、相談窓口(社内)の設置を行ってきました。その後、2004年6月、公益通報者保護法が制定され、また、2006年以降、内部統制構築義務を課した「会社法」が施行されるなど、企業コン

プライアンスの一層の充実が求められています。

今回、企業活動における違法行為の予防および万一の発生に対する迅速かつ適切な対応をより一層強化する目的で、2007年12月28日よりコンプライアンス通報・相談窓口として、外部に専用窓口を開設しました。

■ 個人情報保護体制について

2005年10月に「個人情報保護方針」ならびに「個人情報保護規程」および同関連規程を制定し、個人情報保護管理体制および個人情報の適

切な取り扱い等を定め、個人情報保護法に対応できる体制を整えています。

トピックス

2007年度、ハリマ化成のトピックスを紹介します。

Topics ① 杭化播磨 創立10周年

杭州杭化播磨造紙化学品有限公司(杭化播磨)は、1997年12月16日に杭州市に設立した当社グループの中国で二番目の会社で、製紙用薬品を製造・販売しています。2007年12月16日に創立10周年を迎え、盛大に10周年記念式典を執り行いました。

設立当初の製品はサイズ剤だけでしたが2004年に隣接するパートナーの工場を買収した後、設備増設を行い、紙力増強剤、脱墨剤等の生産も開始し、現在135名の従業員を擁する規模の会社となっています。需要の拡大が期待される中国を起点として、将来世界最大の製紙薬品メーカーをめざしています。



杭州政府関係者、取引先を招き、全従業員が出席して10周年記念行事を祝いました。

杭化播磨は杭州市蕭山区政府から2007年度の百強企業及び優勢成長企業として表彰されました。

Topics ② チェコに電子材料工場完成

2008年3月、チェコ共和国プラハ郊外に電子材料工場が完成いたしました。同工場では、チェコをはじめ欧州に進出した日系企業や現地の自動車部品、電機メーカーなどに、ろう付け材や鉛フリーはんだペーストを供給してまいります。



Topics ③ 加古川製造所に電子材料製造設備完成

2007年10月、加古川製造所内に電子材料製造設備が完成いたしました。

電子材料の供給工場として、より厳しい品質管理の元で、よりよい製品をお客様にお届けできるように努めてまいります。



Topics ④ 九州営業所開設(中国営業所廃止)

国内営業範囲の拡大に伴い営業体制を強化するため、2008年4月1日より新たに九州営業所を開設しています。

尚、この新設にあわせて、中国営業所を廃止しています。